

作成年月日	令和5年5月31日
作成部局名	財務部 財政課

# 令和5年度6月補正予算（緊急対策）（案）

令和5年5月31日

# 兵庫県 令和5年度6月補正予算（緊急対策）全体像

国の物価高騰への追加対策を踏まえ、物価高騰等に直面する生活者・事業者に対する支援を実施するとともに、5月8日からの新型コロナウイルス感染症5類移行に対応する必要があることから、令和5年度6月補正予算（緊急対策）を編成

## 0 1 県民生活の安定化に向けた支援

112.1億円

物価高騰の影響に直面する県民生活を支援するため、ひょうご家計応援キャンペーンを実施するとともに、光熱費等高騰の影響を受ける社会福祉施設、私立学校、病院等を支援することで利用者負担の増加を抑制

## 0 2 事業者の経済活動への支援

51.8億円

国の電気・ガス価格激変緩和対策の対象とならない特別高圧電力で受電する中小企業等へ支援を実施するとともに、燃料油価格高騰等による農林水産業のコスト増加を緩和するため、業種に応じた必要な支援を実施

## 0 3 新型コロナウイルス感染症5類移行への対応

0.2億円

5月8日からの新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い、医療ひっ迫時の高齢者施設等への支援体制の確保等、新たなフェーズにおける必要な体制を構築

**補正予算規模 164.1億円**

〔一般会計 164.1億円（国庫 164億円、特定 0.1億円）〕

# 施策体系別事業一覧 (1/2)

(単位：百万円)

事業名	金額	国庫			特定	起債	一般
		地方創生 臨時交付金	包括支援 交付金	その他 補助金			
01 県民生活の安定化に向けた支援	11,210	11,028	0	172	10	0	0
(1) 家計への支援	7,102	7,102	0	0	0	0	0
① (新)ひょうご家計応援キャンペーン はばタンPay+(プラス)	5,334	5,334	0	0	0	0	0
② (参考)がんばろう商店街お買い物キャンペーンの実施	-	-	-	-	-	-	-
③ (新)LPガス販売事業者を通じた利用者負担軽減対策	1,768	1,768	0	0	0	0	0
(2) 子育て世帯への支援	203	21	0	172	10	0	0
① 子ども食堂の運営支援	6	6	0	0	0	0	0
② (新)ひょうごフードサポートネット・アウトリーチ推進支援	5	0	0	0	5	0	0
③ ふるさとひょうご寄附基金への積立	5	0	0	0	5	0	0
④ 学校給食費等負担軽減に対する支援	15	15	0	0	0	0	0
⑤ ひとり親世帯生活支援特別給付金の支給	163	0	0	163	0	0	0
⑥ 子育て世帯生活支援特別給付金の支給	9	0	0	9	0	0	0
(3) 光熱費等高騰影響の緩和	3,905	3,905	0	0	0	0	0
① 社会福祉施設等における光熱費等高騰対策	1,185	1,185	0	0	0	0	0
② 私立学校における光熱費等高騰対策	317	317	0	0	0	0	0
③ 医療機関等における光熱費高騰対策	2,395	2,395	0	0	0	0	0
④ 障害者施設の授産商品認知度向上による販売促進	8	8	0	0	0	0	0

# 施策体系別事業一覧 (2/2)

(単位：百万円)

事業名	金額	国庫			特定	起債	一般
		地方創生 臨時交付金	包括支援 交付金	その他 補助金			
<b>02 事業者の経済活動への支援</b>	<b>5,177</b>	<b>5,177</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
(1) 中小企業等への支援	3,371	3,371	0	0	0	0	0
① (新)特別高圧電力を利用する中小企業等への支援	3,225	3,225	0	0	0	0	0
② (新)中小企業等における新事業展開への支援	109	109	0	0	0	0	0
③ 地場産業等LPガス価格高騰対策	37	37	0	0	0	0	0
(2) 公共交通等事業者への支援	873	873	0	0	0	0	0
① 地域公共交通における便数に配慮した運行への支援	53	53	0	0	0	0	0
② 公共交通等事業者に対する省エネ化への支援	820	820	0	0	0	0	0
(3) 農林水産事業者への支援	933	933	0	0	0	0	0
① 施設園芸省エネ機器等の導入支援	30	30	0	0	0	0	0
② 農業生産コストの低減支援	575	575	0	0	0	0	0
③ 粗飼料価格高騰に対する酪農家のへ支援	290	290	0	0	0	0	0
④ (新)重大家畜伝染病侵入防止対策への支援	38	38	0	0	0	0	0
⑤ (新)水産加工業者向け「豊かな海づくり資金」の拡充	-	-	-	-	-	-	-
<b>03 新型コロナウイルス感染症5類移行への対応</b>	<b>20</b>	<b>13</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
(1) 5類移行への対応	20	13	7	0	0	0	0
① (新)医療ひっ迫時の高齢者施設等への支援体制の確保	7	0	7	0	0	0	0
② (新)下水サーベイランス実証実験の実施	10	10	0	0	0	0	0
③ (新)ICTを活用した感染拡大の前兆把握	3	3	0	0	0	0	0
<b>合計</b>	<b>16,407</b>	<b>16,218</b>	<b>7</b>	<b>172</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

# 01 県民生活の安定化に向けた支援

兵庫県 令和5年度 6月補正予算（緊急対策）

## 【新】 ■ ひょうご家計応援キャンペーン プレミアム付デジタル券「はばたんPay+（プラス）」：53.4億円

- 食料品等の値上がりを踏まえ、家計を応援するため、スーパー等の小売店、飲食店などで幅広く使えるスマホアプリ  
〔はばたんPay+（プラス）〕を活用した家計応援事業を実施

- ・対象店舗 スーパー、コンビニ、ドラッグストア、書店、家電量販店、飲食店、直売所等（今後、募集予定）
- ・募集開始 R5.8月〔予定〕
- ・利用期間 R5.9月～R6.2月（約6ヶ月）〔予定〕



	一般枠	+	子育て応援枠
対象者	すべての県民（子育て世帯含む）		18歳以下の子どもがいる全世帯
販売単価	一口6,250円分を5,000円で販売		一口7,500円を5,000円で販売
プレミアム率	25%		<b>50%</b>
申込上限	1人あたり4口		1世帯あたり2口

<購入イメージ（父・母・子ども2人の4人世帯で、総額50,000円分購入した場合）>



- 携帯電話販売店や市町等と連携し、**高齢者などスマホの使い方に不慣れな方へのサポートを実施**
- はばたんPay+のPRと県内の地場産品や県産農産物の購入を促進するため、**キックオフイベントを開催（R5.8月）**〔予定〕

### 【参考】がんばろう商店街お買い物キャンペーンの実施（R4→R5繰越予算12億円）

- 商店街等が取り組む期間限定のプレミアム付商品券発行等を支援

**【新】 ■ LPガス販売事業者を通じたLPガス利用者負担の軽減：17.7億円**

- 国支援の対象外となるLPガス利用者に対し、販売事業者を通じ、**1契約あたり総額3,700円の料金軽減対策を実施**

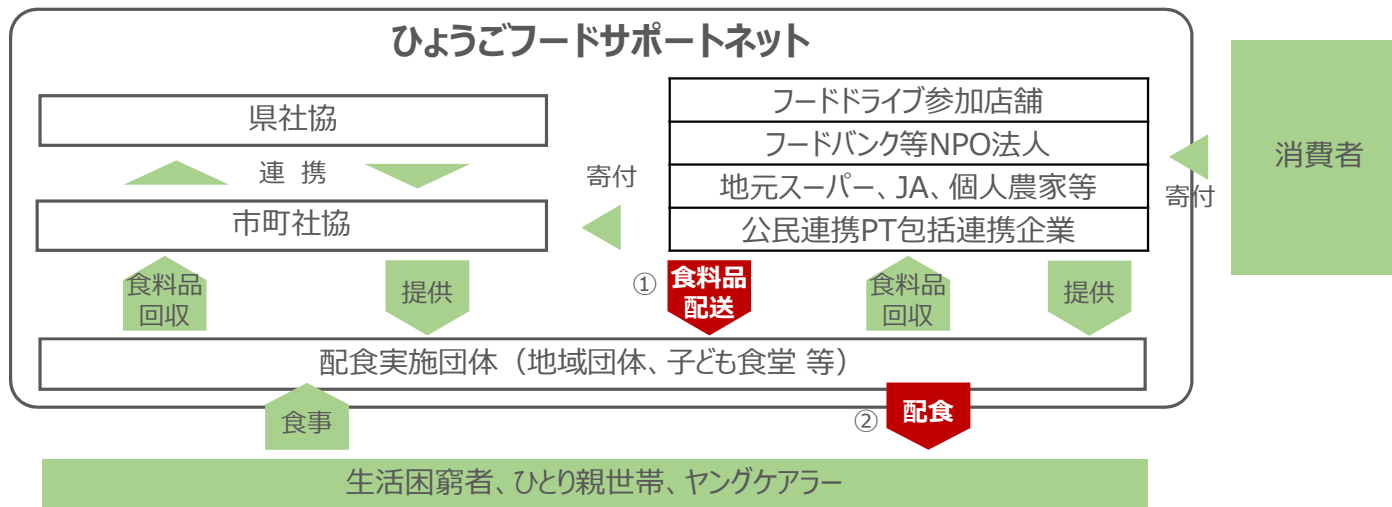


## ■ 子ども食堂の運営支援：600万円

- 物価高騰により**増加する食材費等を支援**
  - ・補助要件 R5.6月～R6.3月に10回以上開催(概ね月1～2回程度)
  - ・補助額 月1回開催：1万円/団体、月2回開催：2万円/団体

## 【新】 ■ ひょうごフードサポートネット・アウトリーチ推進支援：500万円(ふるさと寄附金を活用)

- ひょうごフードサポートネット参画団体による**食材や弁当を生活困窮世帯等へ届ける取組を支援**
  - ・支援内容
    - ①**食料品配送支援** 配食実施団体へ食料配送を行うフードバンク・ドライブ等を支援
    - ②**配食支援** 弁当を生活困窮世帯等へ届ける配食実施団体を支援



ひょうごフードサポートネット会議の様様



## ■ 学校給食費等の負担軽減に対する支援：1,500万円

- 物価高騰に伴う保護者等の負担軽減を図るため、**学校給食費の令和5年度における増額分を支援**
  - ・**実施内容** 給食費の増額分を保護者等に補助
  - ・**対象校** 県立学校のうち給食等実施校（特別支援学校、定時制高校）

## ■ 低所得子育て世帯等に対する支援：1.7億円

- 食費等の物価高騰等に直面する低所得者に対して、**生活支援特別給付金を支給**（原則、5月末までに支給完了）

支援金等の名称	概要
ひとり親世帯生活支援特別給付金	<p><u>低所得のひとり親世帯</u>に対し、生活支援特別給付金を支給</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○支給対象 児童扶養手当受給者等</li> <li>○支給金額 <b>児童1人あたり5万円</b></li> </ul>
子育て世帯生活支援特別給付金	<p><u>低所得のひとり親世帯以外の子育て世帯</u>に対し、生活支援特別給付金を支給</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実施主体 <u>市町（国から市町への直接補助）</u> ※県は広報活動、市町へのデータ提供 等</li> <li>○支給対象 18歳に達する日以後最初の3月31日までの間にある児童かつ住民税均等割非課税世帯 等</li> <li>○支給金額 <b>児童1人あたり5万円</b></li> </ul>

**■ 社会福祉施設等における光熱費等高騰対策：11.9億円**

- 光熱費・食費等の高騰による**利用者負担の増加を抑制するため、一時支援金を支給**

**① 対象施設**

- ・高齢者施設：7.3億円

特別養護老人ホーム等入所施設、訪問・通所サービス事業所 等（約5,000施設）

- ・障害者施設：2.3億円

障害者支援施設等入所施設、訪問・通所サービス事業所 等（約2,500施設）

- ・保育施設等：2.1億円

私立保育所・認定こども園、放課後児童クラブ 等（約800施設）

- ・その他の施設：0.2億円

児童養護施設、母子生活支援施設、保護施設 等（約200施設）

※いずれも、県所管分を対象

**② 支給単価** 施設区分（入所・通所・訪問）、定員等に応じて段階的に設定

※定員10～19人の特別養護老人ホーム・障害者支援施設 22.5万円

定員30～39人の保育所 12.6万円 等

**■ 私立学校における光熱費等高騰対策：3.2億円**

- 光熱費・食費等の高騰による**保護者負担の増加を抑制するため、一時支援金を支給**

- ・対象施設 私立幼稚園、小・中・高等学校、専修・各種学校（約400施設）

- ・支給単価 定員規模に応じて段階的に設定

※定員500人の私立高等学校 約181万円、定員120人の専修学校 45万円 等

**■ 医療機関等における光熱費高騰対策：24億円**

- 物価高騰等の影響を受けている医療機関等に対して、**光熱費の上昇分を支援するため、一時支援金を支給**
  - ・**対象施設** 病院、診療所、歯科診療所、助産所、訪問看護ステーション、薬局、施術所 等（約20,000施設）
  - ・**支援単価** 有床施設 20千円/床、無床施設 50千円/施設

**■ 障害者施設で製作された商品等の販売促進：800万円**

- 原材料費の増加による工賃への影響を軽減するため、**授産商品の販売力を強化**
  - ・県内各地で、複数の障害福祉サービス事業所が授産商品を販売するイベントを開催（R5.9月～R6.2月）
  - ・インターネットショップ「+NUKUMORI」の送料無料化（現行：税込3,000円以上のみ）



+NUKUMORI



02

# 事業者の経済活動への支援

兵庫県 令和5年度 6月補正予算（緊急対策）

### 【新】 ■ 特別高圧電力を利用する中小企業等への支援：32.3億円

- 国の電気・ガス価格激変緩和対策の対象とならない**特別高圧電力で受電する県内中小企業等への支援として、高圧電力利用事業者に対する国の支援に準じた負担軽減対策**を実施
  - ・**対象** 特別高圧電力で受電する県内中小企業等  
(受電者が大企業である商業施設等の場合であっても、テナントとして入居する中小企業等は補助対象)
  - ・**支援単価** R5.4月～8月:3.5円/kwh、R5.9月:1.8円/kwh (国の高圧電力に対する支援単価並)
  - ・**申請受付** R5.10月開始予定

### 【新】 ■ 中小企業等における新事業展開への支援：1.1億円

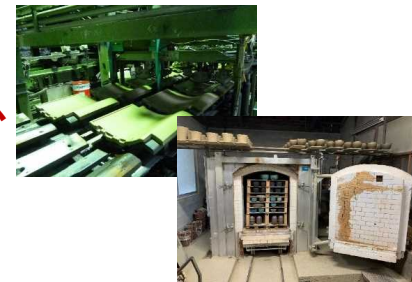
- 原材料・物価高騰の影響に対応するため、デジタル化・省人化によるコスト削減に資する設備を導入し、新事業へのチャレンジに取り組む県内中小企業者を支援する**「デジタル化・省人化推進枠」を創設**
  - ・**対象要件** 対象1ヶ月の売上高が、基準1ヶ月と比較して10%以上減少等  
※R5.1月以降とR2～R4年同月で比較
  - ・**補助金額** 35万円、50万円、75万円 (事業費に応じて定額)
  - ・**対象経費** システム導入費、設備導入費、広告宣伝費等



飲食店の注文受注・会計の業務システム化

### ■ 地場産業等におけるLPガス価格高騰対策：3,700万円

- 本県地場産業の中でも、**国の燃料油価格激変緩和対策の対象とならないLPガスの使用料について、製造コストに占める割合が特に高い業種の事業者に対して、LPガス価格高騰に対する支援**を実施
  - ・**対象業種** 粘土かわら製造業、陶磁器・同関連製品製造業 (淡路瓦、丹波立杭焼等)
  - ・**支援金** LPガス使用量に応じ、最大70万円



**■ 地域公共交通における便数に配慮した運行への支援：5,300万円**

○燃料油価格高騰の中、**便数等を維持して運行に取り組む地域公共交通事業者を支援**

・**補助対象** 路線バス事業者、地域鉄道事業者、生活航路事業者

・**補助期間** 1ヶ月間

※別途、国支援分1ヶ月間とあわせて2ヶ月間

**■ 公共交通等事業者に対する省エネ化への支援：8.2億円**

○燃料油価格高騰の影響を受ける公共交通等事業者に対し、**省エネ性能に優れたエコタイヤの購入費用を支援**

・**補助単価** 路線バス事業者 22,500円/本〔上限 13万5千円/台〕

タクシー事業者 4,000円/本〔上限 1万6千円/台〕

トラック事業者 5,000円/本〔上限 20台未満：3万円/台、20台以上：60万円/事業者〕

## ■ 農林水産事業者への支援：9.3億円

- 燃料油価格高騰等によるコスト増加を緩和するため、業種に応じて必要な支援を実施

対象業種	支援内容・対象経費等	予算額																							
農業	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設園芸生産者に対し、省エネ機器等の導入を支援</li> <li>農業者に対し、生産コスト低減機器等の導入を支援</li> </ul>	6.0億円																							
畜産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>粗飼料価格高騰に対する酪農家への支援</li> <li><b>【新】</b> 鳥インフルエンザ等の発生リスクに対応するため、防鳥ネット、金属フェンスの改修等を支援</li> </ul>	3.3億円																							
水産業等	<p><b>【新】</b> 水産加工業者向け「豊かな海づくり資金」の拡充            光熱費等の高騰に加え、原材料高に苦しむ水産加工業者を支援するため、<u>光熱費や原材料購入費に使える運転資金の貸付限度額の拡充、貸付利率の低減（▲1/2）</u></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>現行</th> <th>拡充後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">対象者</td> <td colspan="2">水産加工業者</td> </tr> <tr> <td colspan="2">資金用途</td> <td colspan="2">運転資金（光熱費、加工原材料購入費等）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">貸付限度額</td> <td>個人</td> <td>1,000万円</td> <td>1,500万円</td> </tr> <tr> <td>法人</td> <td>2,000万円</td> <td>3,000万円</td> </tr> <tr> <td>金利</td> <td>貸付利率</td> <td>0.30%</td> <td>0.15%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※金利は令和5年5月31日現在</p>			現行	拡充後	対象者		水産加工業者		資金用途		運転資金（光熱費、加工原材料購入費等）		貸付限度額	個人	1,000万円	1,500万円	法人	2,000万円	3,000万円	金利	貸付利率	0.30%	0.15%	—
		現行	拡充後																						
対象者		水産加工業者																							
資金用途		運転資金（光熱費、加工原材料購入費等）																							
貸付限度額	個人	1,000万円	1,500万円																						
	法人	2,000万円	3,000万円																						
金利	貸付利率	0.30%	0.15%																						

03

新型コロナウイルス感染症 5 類移行  
への対応

兵庫県 令和5年度 6月補正予算（緊急対策）



### 【新】 ■ 医療ひっ迫時の高齢者施設等への支援体制の確保：700万円

- 高齢者施設等において、**大規模クラスター発生時に対応が困難になる場合等に備え、施設の支援体制を確保**
  - ・**往診医師等確保支援相談窓口（仮称）の設置**  
感染流行期に大規模クラスター発生などにより各施設が確保するコロナ対応医療機関での対応が困難になった場合に、県が往診医師等を紹介するための窓口を設置
  - ・**往診応援医療機関への協力金の支給**  
感染流行期において、相談窓口の依頼により往診を行った医師に1日あたり50,000円を支給

### 【新】 ■ 下水サーベイランス実証実験の実施：1,000万円

- **感染動向を把握するための一手法として、下水中に含まれるウイルスの検出・分析などを行う実証実験を実施**
  - ・**実施期間** 6ヵ月（R5.7～R5.12）週3回採水
  - ・**実施箇所** 2箇所（武庫川・加古川下流流域）

### 【新】 ■ ICTを活用した感染拡大の前兆把握：300万円

- 感染拡大の兆しを早期に把握するため、ICTを活用した分析手法を検討
  - ・**AIつぶやき分析**  
Twitter, Facebook, Instagram等のSNS上のつぶやきを収集・分析
  - ・**県ホームページアクセス分析**  
県ホームページの新型コロナ関連サイトへのアクセス数から早期に感染拡大の前兆を把握

新規感染者数とページビュー及びマップアクセス数の相関関係

